

培広庵コレクション *Final*
JAPAN BEAUTY - BAIKO-AN Collection

美人画

世界の 2026 5.29 金 | Fri. ↓ 7.5 日 | Sun. 会期中無休



[開館時間] 10:00~18:00(最終入館は17:30まで)

[観覧料] 一般1,000円、65歳以上500円(要証明)、
高校生以下、障がい者手帳等をお持ちの方と同伴者1名は無料

[会場] 第1、第2、第3展示室

[主催] (公財)廿日市市芸術文化振興事業団、中国新聞社

[後援] 廿日市市、廿日市市教育委員会

[協力] ヤマト運輸株式会社

はつかいち美術ギャラリー

〒738-0023 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号
(廿日市役所・はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあに併設)
TEL0829-20-0222 FAX0829-32-7160



検索 [はつかいち美術ギャラリー](#)

上村松園《桜可里能図》1935年頃(部分)

美人画の世界

「美人画」は、江戸時代に流行した浮世絵から始まり主要な題材として親しまれました。近代以降の日本画にも「美人画」は受け継がれ、大正時代に黄金期を迎えます。

培広庵コレクションは、大正から昭和初期の美人画の黄金期を中心に明治から昭和までの移り変わりを網羅した日本有数の美人画のコレクションで、明治時代から昭和時代に活躍した上村松園、鏑木清方、伊東深水などの近現代画壇を代表する日本画家の作品が揃います。本展覧会はコレクションの中から日本画58点を春夏秋冬の4章に分けて紹介します。今回で全国巡回最後となる培広庵コレクション、日本の四季の移り変わりと、華麗で優美な美人画の世界をお楽しみください。



[1]竹久夢二《投扇興》1917年頃 [2]岡本神草《傘の舞子》1922年 [3]山川秀峰《阿倍野》1928年 [4]紺谷光俊《手鏡》大正中期

関連イベント

培広庵氏によるギャラリートーク
2026年5月29日(金)・6月21日(日) 13時30分から

次回展覧会のご案内

中山みどり
ワンちゃんと猫ちゃんのフェルトアート展
2026年7月17日(金)～9月6日(日)

交通案内 ■広電宮島線「甘日市役所前(平良)」駅から徒歩7分
■JR山陽本線「宮内車庫」駅から徒歩15分

はつがいち美術ギャラリー

〒738-0023 広島県甘日市市下平良一丁目11番1号
(甘日市役所・はつがいち文化ホールウッドワンさくらびあに併設)
TEL0829-20-0222 FAX0829-32-7160

検索 はつがいち美術ギャラリー



SNS配信中!
フォロワー大募集!